



令和2年12月吉日

保護者の皆さま

PTA会長 松木 淳子  
文化厚生委員長 石田 知江

## 第1回家庭教育学級 報告だより

令和2年11月13日(金)から11月23日(月)の期間限定で、赤小チャンネルを利用して本年度第1回家庭教育学級を開催いたしました。

本年度講師の船山校長先生の講話では、「子どもの今を知る」というテーマで、以下のようなお話を頂戴いたしました。(動画の一部をご紹介します。)

○前編では、「ストーリーのある学校づくり」として、

- すべての子どもたちが活躍できるように、各学年での役割を認識させ、役割を果たさせる。目標を達成させることによる成功体験及びそのストーリーを体験させることの重要性を意識した学校運営を目指している。
- 4月の新学期、各学年に於ける役割認識から始まり、運動会等を経ての各学年の成長、3月のバトンタッチまでの赤小独自のストーリーを描いていること。その中で、ストーリーの積み上げを最も大切にしたい学校運営により、子どもたちが自立して生きる力を養うことを目指している。例年とは違う環境下ではあるが、すべての子どもにとってかけがえのない1年にできるような舞台としての赤小をつくる努力をしていること。

もっと楽しい学校を子どもたちのためにつくるという船山校長先生の熱い気持ちが伝わる内容でした。

○中編は、先生方への(突撃!?)インタビュー、船山校長先生への特別インタビュー動画でした。

その中で、普段拝見することのできない船山校長先生のお人柄を知ることができました。

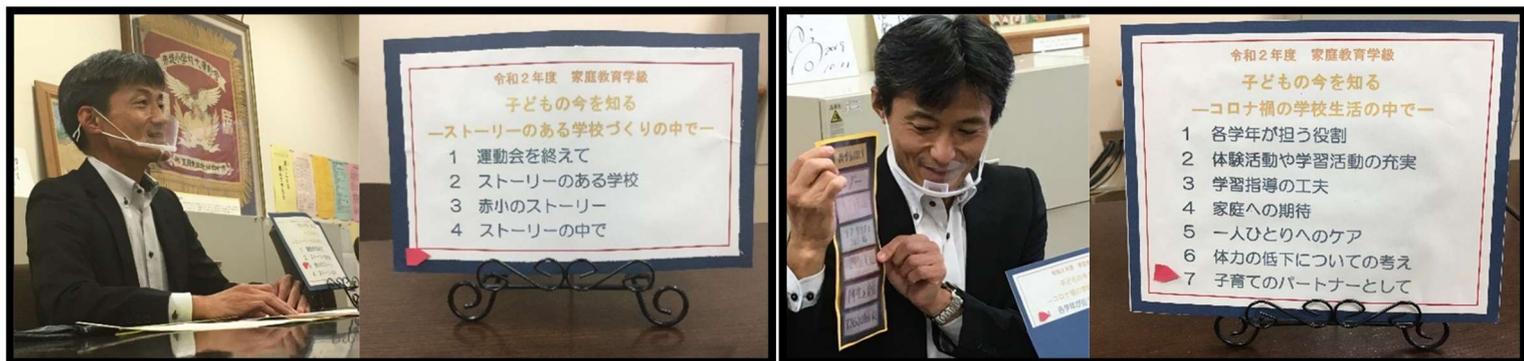
○後編では、「コロナ禍の学校生活の中で」というテーマで、

- 体験活動や学習活動の遅れを危惧する声を踏まえ、当該活動の充実に向けた工夫・取り組みについての説明や、家庭でもできる体験活動の工夫の紹介。
- 子育てのパートナーとしての家庭への提案として、読書の経験を積ませること、愛情を子どもたちにしっかり向けてほしいこと、ありがたい言葉を理由もふくめて伝えることを大事にしてほしいということ。

先生から保護者の皆さまに大変貴重な子育てのアドバイスをいただきました。

動画全体で1時間弱という講話となりましたが、すべての話が興味深いものばかりで、多くの保護者の皆さまにご視聴いただきました。ありがとうございました。

◇撮影当日の様子（感染防止対策でマウスシールドを使用していただきました）◇



◇文化厚生委員の動画視聴アンケートより（一部抜粋）◇

☆このコロナ禍だからこそ、もっと丁寧に子どもと向き合い、ゆったりとした気持ちで毎日を笑顔で過ごしたいと改めて思いました。本当に大切なことを再確認できるような貴重なお話しばかりでした。

☆小学校生活で各々がストーリーを踏んでいる、各学年に応じての役割を果たす、またさらには個人の適切な役割の時期がある、など、今まで考えたこともなかったので、まさに目から鱗が落ちる思いでした。また在学中にその役割、成果を果たせなかったとしても、いつか活かされれば、とのお言葉で、長い目で見ていただけるその深いお心に感動いたしました。

☆子ども達も十人十色、様々な子がいます。一つの枠にはめて接するのではなく、各学年の役割など大きな枠の中で個性も理解し一人一人を大切に下さっていると感じました。

☆コロナ禍で不安な学校生活をスタートさせた新一年生の保護者にとってとても意義のあるものだったと感じています。

他にもたくさんのご感想を頂きましたが、すべてをご紹介できないことをお詫び申し上げます。ご視聴いただいた保護者の皆さまより、たくさんのお言葉を頂きまして、誠にありがとうございました。

本年度は、コロナ禍での家庭教育学級の開催ということもあり、開催方法から手探りで行ってきました。感染拡大防止の観点から、どのような形での開催が赤堤小学校の保護者の皆さまに一番安心して参加していただけるかということを中心に一番に考え動画配信といたしました。賛同して下さった講師の船山校長先生をはじめ副校長先生、教職員の先生方にご協力いただき、コロナ禍ならではの貴重な講演になりました。動画を通じて、船山校長先生の赤堤小学校の子どもたちに対する熱い思いや教育に対する真摯な気持ちが伝わり、安心された保護者の方々も多くいらっしゃったのではないのでしょうか。

赤小チャンネルをはじめコロナ禍でも様々な工夫を行い子どもたち第一で学校運営をおこなって下さっている船山校長先生に改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

なお保護者の皆さまのご要望により、冬休み期間中に今回の動画を再配信いたします。詳しくは、学校から配信予定のPTAからのメールをご覧ください。

本年度は、コロナウィルスの感染拡大の状況を鑑みて、これをもちまして家庭教育学級を閉級致します。家庭教育学級にご参加くださった皆さま、ご協力くださった全ての皆さま、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。